

平成 28 年度

相模原市自治会連合会

# 定期総会資料



と き 平成 28 年 6 月 4 日 (土)

午後 1 時 30 分

ところ けやき会館 2 階 職員研修所 大研修室

相模原市自治会連合会

# 平成 2 8 年度相模原市自治会連合会定期総会

## 次 第

- 1 開会の言葉
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓祝辞
- 4 議長選出
- 5 議 事
  - (1) 平成 2 7 年度相模原市自治会連合会事業結果報告 (議案第 1 号)
  - (2) 平成 2 7 年度相模原市自治会連合会収支決算報告 (議案第 2 号)
  - (3) 会計監査報告
  - 【退任理事あいさつ】
  - 【役員及び理事紹介】
  - (4) 平成 2 8 年度相模原市自治会連合会事業計画(案) (議案第 3 号)
  - (5) 平成 2 8 年度相模原市自治会連合会収支予算(案) (議案第 4 号)
- 6 議長解任
- 7 閉会の言葉



## 平成27年度相模原市自治会連合会事業結果報告

### 1 自治会活動の展開

#### 1) 自治会組織の強化と活動の促進

自治会加入促進については、22地区の実態に合わせて、地区への転入者や未加入者に対して加入の呼びかけを行い、成果を上げた地区もありましたが、高齢者を中心に脱会者もあり、残念ながら加入率は微減をいたしました。

また、加入推進協議会において引き続き加入促進方策の検討を行いました。その中で不動産3団体の顧客に対する説明事項に自治会加入に関する事項が加入促進支援策として新たに追加され、単位自治会におけるこの情報に基づく加入推進が大切になります。

#### 2) 協働への取り組み強化と政策提言

会員の行政に対する要望については、政策提言を市長に対し行い、実現については課題であった地区別防災計画の策定完了や防犯灯のLED化、防犯カメラの運用指針策定などが実行に移されました。

また、区・地区におけるまちづくりに対しては、まちづくり懇談会の継続開催や区長と地区自治会連合会正副会長との懇談会を開催し、課題の共有化を図りました。

#### 3) ホームページ再構築と回覧板作成

ホームページについては、全面リニューアルを行い、新しく住所から単位自治会名及び自治会長連絡先の検索、会員登録による各地区の情報をお届け出来るメルマガ機能を新しく設けました。

また、現在使用している自治会回覧板の有効期限が到来したため、外部提供から市自治会連合会作成に切り替え配布をいたしました。

自治会報「さがみはら」については、計画通り2回、地域情報紙についても会員が必要とする情報発信とともに、自治会大会については友好支援組織へのポスター掲示を依頼いたしました。

#### 4) まちづくり会議の主導と各種審議会における積極的な意志反映

まちづくり会議に対しては、22地区自治会連合会が自治会として課題を提起し、会議の運営に責任を持ちながら解決に向けて議論が進められ、多くの地区で成果が挙げられております。一方、区民会議は地区連絡会において意見交換を行い、区と協働で区民会議の運営を支援し、自治会の意向反映を図りながら目標の実現に向け会議を主導いたしました。

また、市の行政施策の方向付けを行う各種の審議会・協議会等については、積極的に参画し、会員の意向反映に努めました。

#### 5) 自治会大会と自治会長研修会の開催

自治会大会は、会員の交流を目指し、平成27年度は東海大学付属相模高等学校吹奏楽部を招き、多くの会員に参加いただき開催いたしました。また、席上永年にわたり自治会運営に多大なご尽力をいただいた役員の顕彰をさせていただきました。

一方、新任自治会長の研修会については、3日間6回開催し198名が参加され、グループに分かれ意見交換を行い、課題の共有と自治会長としての悩みを確認することにより、一定の研修効果を得ることができました。

## 6) 相模原市ホームタウンチームへの支援

相模原市ホームタウンチームとして認定されているサッカー「SC相模原」、アメリカンフットボール「ノジマ相模原ライズ」に対しポスターの掲示や試合日程の回覧などの側面支援を行いました。「SC相模原」については、その他ホームゲームの自治会デーの入場料割引など導入の可能性について意見交換を行いました。

## 2 安心・安全なまちづくり

### 1) 防犯協会・交通安全協会との連携による自転車事故と盗難抑止

相模原市全体ではないものの、県知事から「犯罪・交通事故多発」地域として不名誉な指定を継続して受け、この要因の一つが自転車の盗難と事故となっています。

相模原の地形が自転車を利用しやすいという特色があるとはいえ、削減は喫緊の課題であります。特に、多発している中央区の地区・自治会でキャンペーンやパトロールを行い抑止活動に取り組み徐々に効果が出ておりますが、全市での取り組みを含め継続した活動を必要としています。

また、日常的な防犯・交通安全パトロールについても、多くの自治会で活動が継続されております。

### 2) 地区別防災計画の策定

「地区防災計画」の各地区における策定が完了し、地域の実態に沿った防災・減災対策に対する指針として、会員への啓発準備が整いました。

今回の計画は、過去の災害で有効であることが立証されている「自助」「近助」「共助」の考え方が盛り込まれており、今後自主防災活動の裏付けとなるものであります。一方、必要資機材の導入促進に向けた市の仕組み強化については、継続課題として来年度以降に持ち越しとなりました。

### 3) 防犯カメラ運用指針

要望していた「防犯カメラ運用指針」の策定と平成28年度の防犯カメラ導入補助制度が創設されました。一方、制度は上限があり導入台数には制約がありますが、防犯カメラの犯罪抑止効果活用に向け、自治会の要望の実現を見ました。

### 4) 防犯灯LED化移行の実現

防犯等の全灯LEDへの移行については、平成28年度に実行することで、設置場所の再確認を行ったうえで、自治会から市への譲渡手続きが終了しました。

また、切り替え後の自治会の役割とそれに伴う一灯あたりの交付金単価、新たな防犯への取り組みに対する自治会活動奨励金の改定も行われ、平成28年度以降の体制強化を必要としております。

## 3 会員の生活支援と環境を守る活動

### 1) 地球温暖化防止をはじめ地域の環境を守る活動

さがみはら地球温暖化対策協議会と連携し、ふるさと祭り会場における啓発活動に取り組むと同時に、協議会広報部会の運営に関与するとともに、地域情報紙による会員への呼びかけを引き続き行いました。一方、街をきれいにする運動については、相模原市美化運動推進協議会と連携して、ゴミゼロの日の清掃活動や市のアダプト制度を活用した美化活動への取り組みが継続して行われています。

さらに「ゴミの収集回数」を平成28年10月より現在の週3回から週2回に制度変更されることが決まり、地区ごとに自治会長に対する説明を市が行い、移行に伴う混乱が生じないよう対策を講じることを方向づけました。同時に関連経費の削減目的のみではなく、工場や焼却残渣埋立て処分地の延命も含め、住民啓発に取り組むべきことも確認しました。

また、自治会から異議が出されていた、自治会館等で不用となった粗大ゴミが事業系ゴミの扱いで個別収集対象外の仕組みとなっていたことについては、家庭系と同様の個別収集が可能となりました。

## 2) 基地返還跡地活用・リニア中央新幹線開業に伴うまちづくり計画

相模総合補給廠返還跡地活用・リニア中央新幹線開業に伴う、相模原と橋本を有機的に連携させた首都圏南西部の広域交流拠点都市形成の計画が、検討委員会から答申され、パブリックコメントを経て正式に決定される運びとなりました。今後、周辺自治会を中心に南の相模大野を含め、住民目線による計画実行が行われるよう、引き続き対応を図らなければなりません。

米軍基地（キャンプ座間・相模総合補給廠・相模原住宅地区）の周辺住民への交通路の分断、騒音被害などの対応については、相模原市米軍基地返還促進等市民協議会の活動を中心に要請活動に参画し対応いたしました。

## 3) 高齢者支援など会員福祉対策

設立後、2年を経過した相模原市地区社会福祉協議会役員との協議を行い、地区社協との連携・自治会が担う福祉の分野など今後連携を図ることにいたしました。

さらに自治会員世帯の高齢化が進む中で、市社協が進めている福祉コミュニティ形成事業は地域実態に合わせて、ほぼ全地区で取り組みが進められました。このことにより自治会の福祉事業の底辺がより広がることが期待されます。

また、会員の福利厚生施設については、会員が望む事業・施設として人間ドックの利用割引契約を2施設新たに契約するなど引き続き取り組みを進めました。

## 4) 子ども会組織の活性化をはじめとする青少年健全育成対策

子ども会組織の消滅と地区子ども会育成連絡協議会の弱体化に対し、市子ども会育成会連絡協議会と意見交換を行い、市子連に対し自治会が支援出来る対策を整理のうえ提起してほしい旨の提案を行いましたが、市子連の課題整理が遅れており、対策検討は平成28年度に持ち越しになりました。

さらに登下校時の児童の見守り、いじめや児童虐待をはじめとする青少年対策については、自治会や老人会などを中心に地区青少年健全育成協議会・PTAなどと連携し継続した取り組みが行われております。

## 5) 小田急多摩線延伸活動への参画と新交通システム対策

小田急多摩線の延伸は道路・鉄道用地として2ヘクタールの返還により障害が取り除かれ、年内の交通政策審議会の答申が期待されましたが、東京オリンピック関連の交通対策もあり、答申は年度明けに延期になったものの、4月に出された答申は実現に対し一歩前進した内容となりました。

一方、相模大野を基点とする新しい交通網の構築は答申され、南の拠点に向けた移動手段が整備される見込みとなりましたが、年度内は目だった事業着手はありませんでした。

# 政 策 要 望

平成26年度までに要望申し上げ、現在迄に方針が示されていない項目については引き続き取組みを願うとともに、安全な市民生活に直結する次の項目について、平成28年度において取組みを願いたい。

なお、平成24年度に要望を申し上げた、地域活動を行うためコミュニティ施設として公民館を利用しているが、地域づくりに取り組む諸団体が会議開催などの折会議室に余裕がなく、場所確保が出来ない場合が生じている。それを補うための次善の策としての小・中学校の空き教室の開放については、改めて実現に向けた取組みを願いたい。

## 1 安全・安心のまちづくり

### (1) 自転車事故対策について

市内における自転車事故が県内平均を大きく上回ることから、神奈川県知事から「自転車交通事故多発地域」として不名誉な指定を受けている。各地区・自治会においても交通安全パトロールや交通安全教室の開催など、住民に対し抑止活動に取り組んでいるが、平成27年6月1日に改正道路交通法が施行され、より一層の周知を必要としている。事故削減に向けて、市安全・安心まちづくり推進協議会で対策協議が行われているが、削減効果を充分あげている状況にない。学校を通じた安全教室はもとより成人に対する法令遵守対策の強化、さらには道路標識の再検証と整備など自転車事故対策の強化を徹底して頂きたい。

### (2) 鳥獣被害対策について

市内の山間部における猿・鹿・猪などによる農作物等の被害対策は既に津久井地区から要請が行われているが、旧市域においてもアライグマやハクビシンによる生活への影響も見逃せない現状にある。市民が安全で安心して生活できるよう対策を講じるとともに、市での対応が及ばない神奈川県鳥獣保護政策の実態に合わせた見直しの提言をはじめ、県との調整をより強化して頂きたい。

## 2 自治会活動の拠点づくり

### (1) 自治会集会所の補助制度について

会議や会員の親睦の場としての利用をはじめ、地域活動の拠点として地域には不可欠な施設となっている。また一方では、災害時において避難場所としての機能が期待されており、補助対象限度面積や単価・限度額の見直しをして頂きたい。

### (2) 国・県施設の有効活用について

市内にある独立行政法人を含む国や県の施設について、地域が利用することにより稼働効率が高まる施設が見受けられる。地域活動の拠点である自治会集会所を所有していない自治会もあり、地域住民が地域活動を活発化していくためにも、このような施設を有効活用できればと考えるので、市内各施設の開放などについて施設者に提案して頂きたい。

### **3 地域活動・市民生活環境の改善**

#### **(1) 地域活動に係る環境改善について**

市民主体のまちづくりを推進する上で、市と市自治会連合会は連携基本協定を締結し、さまざまな事柄を協働により取り組んでいる。この連携協定の趣旨にのっとり、これからも行政と連携していく中で、自治会館などから排出される粗大ごみの回収や施設における部屋の公共的利用としての位置づけによる優先利用の仕組みなど、地域活動環境がより良く改善されるよう措置して頂きたい。

#### **(2) 市民農園制度の見直し・拡充について**

市には市民農園の制度があり、継続期間や農園面積等一定の基準があることは承知をしている。農園の機能として、地域の方の農園でのコミュニケーション、体を動かすことによる健康の維持など多様な機能を有しており、条件や仕組みの変更について検討願いたい。また、市民農園のさらなる増園や、市民農園でなくとも、市が仲介することで個人の農地利用による民間型農園の拡充について併せて検討願いたい。

4月3日	<p><b>4月役員会の開催</b>（出席5名） 理事会提出議案の審議</p>
4月8日	<p><b>4月理事会の開催</b>（出席21名）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域情報紙の掲載依頼（2件）</li> <li>(2) チラシの回覧依頼（1件）</li> <li>(3) ポスターの掲示依頼（1件）</li> <li>(4) 後援等名義の使用依頼（1件）</li> <li>(5) その他の情報提供及び協力依頼（2件）</li> </ol> <p>以上について依頼等を受けた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(6) 平成27年度役員会日程の一部変更について</li> <li>(7) 市民若葉まつり自治会加入促進キャンペーンについて</li> <li>(8) 審議会等委員の推薦について</li> <li>(9) 平成26年度事業結果報告(案)及び収支結果報告(案)について</li> <li>(10) 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</li> <li>(11) 相模原市自治会連合会規約の一部改正について</li> <li>(12) 平成27年度定期総会・レセプションについて</li> <li>(13) 平成27年度新任自治会長研修会について</li> <li>(14) 平成27年度自治会大会について</li> <li>(15) 理事視察研修会について</li> <li>(16) 事務員賃金の改定について</li> </ol> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
4月8日	<p><b>4月臨時役員会の開催</b>（出席6名）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 行政からの協力依頼（1件）</li> </ol> <p>以上について依頼を受けた。</p>
5月8日	<p><b>5月役員会の開催</b>（出席6名） 理事会提出議案の審議</p>
5月9日 ～10日	<p><b>自治会加入促進活動</b> 第42回市民若葉まつりで、自治会加入促進活動(加入促進パンフレット・グッズ配布、活動紹介写真展示等)を行った。</p>
5月13日	<p><b>5月理事会の開催</b>（出席21名）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域情報紙の掲載依頼（3件）</li> <li>(2) チラシの回覧依頼（2件）</li> <li>(3) チラシ等の各戸配布依頼（1件）</li> <li>(4) ポスターの掲示依頼（4件）</li> </ol>

	<p>(5) 後援等名義の使用依頼（5件）</p> <p>(6) 行政からの情報提供及び協力依頼（6件）</p> <p>(7) その他の情報提供及び協力依頼（3件）</p> <p>以上について依頼等を受けた。</p> <p>(8) 相模原市自治会連合会役員について</p> <p>(9) 相模原市自治会連合会理事の部会構成について</p> <p>(10) 審議会等委員の推薦について</p> <p>(11) 平成27年度定期総会・レセプションについて</p> <p>(12) 平成27年度新任自治会長研修会について</p> <p>(13) 平成27年度自治会大会について</p> <p>(14) 理事視察研修会について</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
5月29日	<p><b>6月役員会の開催</b>（出席7名）</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
6月6日	<p><b>6月理事会の開催</b>（出席22名）</p> <p>(1) 地域情報紙の掲載依頼（1件）</p> <p>(2) チラシの回覧依頼（2件）</p> <p>(3) ポスターの掲示依頼（2件）</p> <p>(4) 行政からの情報提供及び協力依頼（3件）</p> <p>(5) その他の情報提供（1件）</p> <p>以上について依頼等を受けた。</p> <p>(6) 平成27年度定期総会・レセプションについて</p> <p>ア 定期総会座席表について</p> <p>イ 定期総会議事進行等について</p> <p>ウ レセプション会場図について</p> <p>エ レセプション進行について</p> <p>(7) 平成27年度新任自治会長研修会について</p> <p>(8) 平成27年度自治会大会について</p> <p>(9) 平成27年度加入世帯数、奨励金及び分担金について</p> <p>(10) 平成27年度各部会の検討事項について</p> <p>(11) 自治会長名簿について</p> <p>(12) 政策要望について</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
6月6日	<p><b>平成27年度相模原市自治会連合会定期総会の開催</b></p> <p>会 場 けやき会館2階大研修室</p> <p>出席者 来賓 相模原市加山市長、相模原市議会議長ほか6名</p>

	<p>理事 22 名 委員 85 名 (ほか委任状提出者 23 名)</p> <p>議 題 (1) 平成 26 年度相模原市自治会連合会事業結果報告  (2) 平成 26 年度相模原市自治会連合会収支決算報告  (3) 会計監査報告  (4) 相模原市自治会連合会規約の一部改正(案)  (5) 平成 27 年度相模原市自治会連合会事業計画(案)  (6) 平成 27 年度相模原市自治会連合会収支予算(案)</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p> <p>定期総会終了後、レセプションを開催した。</p> <p>会 場 けやき会館 5 階大樹の間</p>
6 月 13 日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b></p> <p>会 場：けやき会館 2 階 大研修室</p> <p>参加者：69 名</p>
6 月 14 日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b></p> <p>会 場：南区合同庁舎 3 階 講堂</p> <p>参加者：57 名</p>
6 月 20 日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b></p> <p>会 場：津久井総合事務所 3 階 第 1・第 2 会議室</p> <p>参加者：39 名</p>
6 月 20 日	<p><b>新任自治会長研修会の開催</b></p> <p>会 場：緑区合同庁舎 4 階 集団指導室</p> <p>参加者：33 名</p>
7 月 10 日	<p><b>7 月役員会の開催</b> (出席 7 名)</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
7 月 15 日	<p><b>7 月理事会の開催</b> (出席 21 名)</p> <p>(1) 地域情報紙の掲載依頼 (4 件)  (2) チラシの回覧依頼 (4 件)  (3) ポスターの掲示依頼 (6 件)  (4) 後援等名義の使用依頼 (5 件)  (5) 行政からの情報提供及び協力依頼 (4 件)  (6) その他の情報提供及び協力依頼 (2 件)</p> <p>以上について依頼等を受けた。</p> <p>(7) さいたま市南区自治会連合会視察研修の受入れについて</p>

- (8) 平成 27 年度自治会掲示板について
- (9) 平成 27 年度自治会大会について
- (10) 平成 27 年度理事視察研修会について
- (11) 平成 27 年度定期総会結果について
- (12) 平成 27 年度新任自治会長研修会結果について
- (13) 政策要望について

以上について審議し承認及び決定した。

7 月 18 日

### 平成 27 年度自治会大会の開催

大会スローガン『つくりだそう 自治の力で 明るいまちを』

会 場 相模原市民会館ホール

出席者 来賓 相模原市長、相模原市議会議長ほか  
理事 22 名 自治会役員、会員等約 840 名

#### 【第一部】 地域活動功労者表彰

被顕彰者 個人 115 名 団体 9 団体 退任理事 6 名

#### 【アトラクション】

演奏 東海大学付属相模高等学校 吹奏楽部

#### 【地域活動功労者顕彰・個人】

(敬称及び外字略)

(小山地区)	渡 静夫	井出 勝美		
(清新地区)	早川 久子	佐久間 貴之	成田 文雄	
	横尾 幸男			
(横山地区)	佐藤 重明	羽深 シヅカ	和田 隆治	
(中央地区)	梅木 駿	斎藤 利秋	小林 満	
	石田 健二	榎本 茂	佐藤 慶次	
(星が丘地区)	長岡 義弘	埼玉 勲	杉崎 繁和	
(光が丘地区)	茅野 徳幸	山田 晴子	山本 憲子	
	黒田 信雄	大野 恵美子		
(橋本地区)	熊谷 一明	阿部 嗣嘉	蛭川 新一	
	藤田 耕司	小山 禎一	樋口 志良	
	霧生 隆	勝野 兵武	原 保	
(大野北地区)	長嶋 悦子	河本 茂	石井 禄郎	
	稲富 義彦	福原 昭	原田 博行	
	石川 裕行	土田 隆一		
(大野中地区)	太田 健一	齋藤 貴穂	石田 三枝子	
	田中 均	宍戸 研二	片桐 雄三	
	金丸 國奉			

(大野南地区)	石井 謹爾 前野 文次	吉澤 和世 藤木 廣	田中 美奈子 山野邊 レイ子
(大沢地区)	原 正八 萩原 森弘	中山 光明	萩原 由紀夫
(田名地区)	田所 直久 宮崎 孝行	白井 眞	大谷 健一
(上溝地区)	熊坂 光雄 門倉 正	井上 栄一 八木 稔	大塚 宏治
(麻溝地区)	福田 健二 錦織 芳之	里中 正一 江成 博	井上 行夫 座間 幹夫
(新磯地区)	臼井 道子 小倉 收	白井 京子 戸塚 照幸	宮澤 正詔 穂苅 健二
(相模台地区)	大塚 武彦 平 武司 長澤 正孝	轟 征生 飯田 利宇 荒井 功	白崎 善一 島野 満人
(相武台地区)	保土沢 忠志		
(東林地区)	江澤 一郎 松井 昭治	黒子 信雄 鈴木 了子	前田 紘一郎
(城山地区)	八木 健一 告 幹生	柴田 芳雄	中里 伸良
(津久井地区)	成瀬 博 清水 績 和智 進	歌田 吉生 根岸 隆 敦岡 祖雄	小室 誠 荒井 謙次
(相模湖地区)	森久保 眞二 久保 芳夫	田中 勇夫 善財 宣佳	久島 計司
(藤野地区)	中村 進 梶原 春美	中村 弘幸 小池 里	河内 正道 小林 満

#### 【地域活動功労者顕彰・団体】

南橋本第二寿会（清新地区）  
日金沢丘自治会下校児童見守り隊（横山地区）  
古淵むつみ自治会（大野中地区）  
鶴の原自治会（大野南地区）  
豊原自治会（上溝地区）  
自治会法人御園南自治会（相模台地区）  
自治会法人翠ヶ丘自治会自主防災隊（東林地区）  
大堀自治会（津久井地区）  
なぐら談会（藤野地区）

	<p><b>【退任理事】</b> (敬称略)</p> <p>岡田 茂利 (新磯地区)</p> <p>水戸 隆 (城山地区)</p> <p>武井 弘吉 (小山地区)</p> <p>有泉 健一 (大野南地区)</p> <p>小野沢 良雄 (津久井地区)</p> <p>小林 満 (藤野地区)</p>
7月31日	<p><b>8月役員会の開催</b> (出席5名)</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
8月5日	<p><b>8月理事会の開催</b> (出席19名)</p> <p>(1) 地域情報紙の掲載依頼 (1件)</p> <p>(2) チラシの回覧依頼 (1件)</p> <p>(3) ポスターの掲示依頼 (3件)</p> <p>(4) 後援等名義の使用依頼 (1件)</p> <p>(5) 行政からの協力依頼 (3件)</p> <p>(6) その他の協力依頼 (2件)</p> <p>以上について依頼を受けた。</p> <p>(7) 平成27年度理事視察研修会について</p> <p>(8) 政策要望について</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
8月17日	<p><b>8月臨時役員会の開催</b> (出席7名)</p> <p>(1) 地域活力推進員について</p> <p>以上について審議した。</p>
9月3日	<p><b>9月役員会の開催</b> (出席6名)</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
9月9日	<p><b>9月理事会の開催</b> (出席19名)</p> <p>(1) チラシの回覧依頼 (3件)</p> <p>(2) ポスターの掲示依頼 (3件)</p> <p>(3) 後援等名義の使用依頼 (4件)</p> <p>(4) 行政からの協力依頼 (1件)</p> <p>(5) その他の情報提供 (2件)</p> <p>以上について依頼等を受けた。</p> <p>(6) 理事視察研修会について</p> <p>(7) 自治会加入促進チラシについて (総務部会提案)</p>

	<p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
9月10日	<p><b>政策要望書の提出</b></p> <p>会 場 応接室2</p> <p>出席者 相模原市 加山市長、小池副市長等 市連 役員7名</p> <p>要望内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自転車事故対策について</li> <li>2. 鳥獣被害対策について</li> <li>3. 自治会集会所の補助制度について</li> <li>4. 国・県施設の有効活用について</li> <li>5. 地域活動に係る環境改善について</li> <li>6. 市民農園制度の見直し・拡充について</li> </ol>
9月12日	<p><b>自治会加入促進活動</b></p> <p>S-1 グランプリ 2015 で、自治会加入促進活動（加入促進パンフレット・グッズ配布等）を行った。</p>
9月28日 ～29日	<p><b>理事視察研修会の実施</b></p> <p>視 察 先 宮城県仙台市連合町内会長会</p> <p>参加理事 16名</p>
10月3日	<p><b>自治会加入促進活動</b></p> <p>第3回ユニコムプラザまちづくりフェスタで、自治会加入促進活動（加入促進パンフレット・グッズ配布等）を行った。</p>
10月8日	<p><b>第1回相模原市自治会加入推進協議会</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自治会加入促進活動のこれまでの経過と取組結果について</li> <li>(2) 自治会加入促進活動の継続的な取組について</li> <li>(3) 今後の取組について</li> </ol> <p>以上について協議した。</p>
10月9日	<p><b>10月役員会の開催</b>（出席6名）</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
10月14日	<p><b>10月理事会の開催</b>（出席21名）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域情報紙の掲載依頼（1件）</li> <li>(2) チラシの回覧依頼（2件）</li> <li>(3) チラシ等の各戸配布依頼（1件）</li> </ol>

	<p>(4) ポスターの掲示依頼（3件）</p> <p>(5) 行政からの情報提供及び協力依頼（2件）</p> <p>(6) その他の情報提供及び協力依頼（4件）</p> <p>以上について依頼等を受けた。</p> <p>(7) 相模原市空家等対策協議会の加入及び設置に向けた審議会等委員の推薦について</p> <p>(8) 平成28年版自治会手帳の発行について（総務部会提案）</p> <p>(9) 自治会活動功労者（市長感謝状受賞者）の各地区推薦結果について</p> <p>(10) 自治会掲示板について</p> <p>(11) さがみはら市民活動フェスタ2015における自治会加入促進キャンペーンについて</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
10月17日	<p><b>千葉県柏市ふるさと協議会連合会の視察来会</b></p> <p>柏市ふるさと協議会連合会が来会した。</p> <p>会長が出席し、意見交換等を行った。</p>
10月20日	<p><b>青森県三沢市連合町内会の視察来会</b></p> <p>三沢市連合町内会が来会した。</p> <p>会長が出席し、意見交換等を行った。</p>
10月30日	<p><b>10月臨時役員会の開催</b>（出席6名）</p> <p>(1) 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスの地方移転の反対について</p> <p>以上について審議し承認及び決定した。</p>
11月	<p><b>自治会報（第67号）発行</b></p> <p>加入全世帯（約18万世帯）を対象に配布した。</p>
11月6日	<p><b>11月役員会の開催</b>（出席6名）</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
11月8日	<p><b>自治会加入促進活動</b></p> <p>さがみはら市民活動フェスタ2015で、自治会加入促進活動（加入促進パンフレット・グッズ配布等）を行った。</p>
11月11日	<p><b>11月理事会の開催</b>（出席20名）</p> <p>(1) 地域情報紙の掲載依頼（1件）</p> <p>(2) チラシの回覧依頼（1件）</p>

	<p>(3) ポスターの掲示依頼（2件）</p> <p>(4) 行政からの情報提供及び協力依頼（3件）</p> <p>(5) その他の協力依頼（2件）</p> <p style="padding-left: 40px;">以上について依頼等を受けた。</p> <p>(6) 平成28年賀詞交換会について</p> <p>(7) 自治会加入推進協議会結果及び提言について</p> <p>(8) 市連ホームページへの自治会長連絡先掲載の同意について</p> <p>(9) JAXA相模原キャンパスの地方移転の反対について（市・国へ要望）</p> <p style="padding-left: 40px;">以上について審議し承認及び決定した。</p>
11月12日	<p><b>市への要望書の提出</b></p> <p>「国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスの地方移転の反対についての要望書」を市長へ提出した。</p>
11月18日	<p><b>埼玉県さいたま市南区自治会連合会の視察来会</b></p> <p>さいたま市南区自治会連合会が来会した。</p> <p>役員が出席し、意見交換等を行った。</p>
11月20日	<p><b>11月臨時役員会の開催</b>（出席7名）</p> <p>(1) 区の機能強化と権限の見直しについて</p> <p style="padding-left: 40px;">以上について審議した。</p>
12月4日	<p><b>12月役員会の開催</b>（出席7名）</p> <p>理事会提出議案の審議</p>
12月7日	<p><b>国への要望書の提出</b></p> <p>相模原市自治会連合会ほか市内54団体に賛同をいただいた、文部科学大臣宛ての「国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスの現在地での事業継続に関する要望書」を文部科学省へ提出した。</p>
12月9日	<p><b>12月理事会の開催</b>（出席21名）</p> <p>(1) 地域情報紙の掲載依頼（1件）</p> <p>(2) 行政からの協力依頼（1件）</p> <p>(3) その他の協力依頼（2件）</p> <p style="padding-left: 40px;">以上について依頼を受けた。</p> <p>(4) 区長と地区自治会連合会会長・副会長との懇談会について</p> <p>(5) 平成27年度新任自治会長へのアンケートについて</p> <p>(6) 市連ホームページシステム構築について</p>

	(7) 平成 28 年度自治会役員名簿等の提出について 以上について審議し承認及び決定した。
12 月 9 日	<b>理事「供給指令センター」見学会の実施</b> 見学先 東京ガス「供給指令センター」 参加理事 20 名
12 月 10 日	<b>国への要望書の提出</b> 相模原市自治会連合会ほか市内 5 4 団体に賛同をいただいた、内閣総理大臣宛ての「国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスの現在地での事業継続に関する要望書」を内閣府へ提出した。
1 月 8 日	<b>1 月役員会の開催</b> （出席 7 名） 理事会提出議案の審議
1 月 13 日	<b>1 月理事会の開催</b> （出席 20 名） (1) チラシの回覧依頼（2 件） (2) 行政からの情報提供及び協力依頼（2 件） (3) その他の情報提供（1 件） 以上について依頼等を受けた。 (4) 審議会等委員の推薦について (5) 市民・大学交流センター地域情報コーナーの利用申請について (6) 自治会加入促進キャンペーンについて 以上について審議し承認及び決定した。
1 月 21 日	<b>1 月臨時役員会の開催</b> （出席 6 名） (1) 独立行政法人国民生活センター相模原事務所の地方移転の反対について て (2) 地域活力推進員について 以上について審議し承認及び決定した。
1 月 27 日	<b>市への要望書の提出</b> 「独立行政法人国民生活センター相模原事務所の地方移転の反対についての要望書」を市長へ提出した。
2 月 6 日	<b>相模原市自治会活動功労者感謝状(相模原市長感謝状)贈呈式</b> 地域活動を積極的に行い、住民福祉の向上と明るいまちづくりに貢献していただいた、次の 65 名の方が市長から自治会活動功労者感謝状を授与された。

		(敬称及び外字略)		
	(清新地区)	中農 和廣		
	(中央地区)	梅木 駿	梶谷 光男	大畑 勝義
	(光が丘地区)	中禮 和海	和田 秀幸	佐々木 孝之
	(橋本地区)	佐々木 義和	渡邊 慎一	田野倉 義信
		熊谷 一明	大野 良三	大熊 一善
	(大野北地区)	鈴木 進	石井 禄郎	飯田 秀雄
		河本 茂	長嶋 悦子	
	(大野中地区)	渡邊 光仁	川島 光子	畔上 清
		細谷 肇	内藤 サツ子	渡辺 俊治
	(大野南地区)	前野 文次	雫石 亨	藤木 廣
	(田名地区)	篠崎 脩一	田上 明	
	(上溝地区)	熊坂 光雄	大塚 宏治	門倉 正
	(麻溝地区)	小泉 勉	唐木田 正富	大沼 和正
		座間 進	宮寺 安弘	
	(新磯地区)	内 泰弘	峯尾 正司	
	(相模台地区)	岡田 一美	鳥飼 政雄	梶原 久
		荒井 末治	小川 政義	尾崎 覺光
		高久 登		
	(相武台地区)	松嶋 保和		
	(東林地区)	嘉松 皓	黒川 康弘	
	(津久井地区)	三樹 薫	歌田 吉生	小河原 祐二
		八木 猛	西川 徹	小島 忠男
		門倉 豊		
	(相模湖地区)	中里 正巳	倉田 榮二	
	(藤野地区)	中村 弘幸	河内 正道	梶原 春美
		小池 里	小林 満	清水 洋
		石井 誠治		
2月6日	<b>2月役員会の開催</b> (出席7名)	理事会提出議案の審議		
2月10日	<b>2月理事会の開催</b> (出席21名)	(1) 地域情報紙の掲載依頼 (3件) (2) チラシ等の各戸配布依頼 (1件) (3) 行政からの情報提供及び協力依頼 (5件) (4) その他の協力依頼 (2件) 以上について依頼等を受けた。 (5) 審議会等委員の推薦について		

	<p>(6) 平成 28 年度事業計画（案）について  (7) 地域活力推進員について  以上について審議し承認及び決定した。</p>
3 月	<p><b>自治会報（第 68 号）発行</b>  加入全世帯（約 18 万世帯）を対象に配布した。</p>
3 月 4 日	<p><b>3 月役員会の開催</b>（出席 7 名）  理事会提出議案の審議</p>
3 月 9 日	<p><b>3 月理事会の開催</b>（出席 18 名）  (1) 地域情報紙の掲載依頼（1 件）  (2) チラシの回覧依頼（2 件）  (3) ポスターの掲示依頼（2 件）  (4) 行政からの情報提供及び協力依頼（6 件）  (5) その他の情報提供（1 件）  以上について依頼等を受けた。  (6) 平成 28 年度役員会・理事会・その他の日程の一部変更について  (7) 審議会等委員の推薦について  (8) 平成 28 年度の部会員構成（案）について  (9) 市民桜まつりにおける自治会加入促進キャンペーンについて  (10) 平成 28 年度事業計画（案）について  (11) 自治会等活動推進奨励金交付要領の変更（案）について  (12) 平成 27 年度決算及び平成 28 年度予算（案）について  (13) 総務部会検討結果について  (14) 防災安全部会検討結果について  以上について審議し承認及び決定した。</p>
3 月 28 日	<p><b>自治会加入促進キャンペーンの実施</b>  相模原市と協働して、市自治会連合会理事、地域活力推進員及び市職員等により、市役所本庁舎及び中央区役所において、転入者等に対して加入促進活動を行った。  相模原市印刷広告協同組合及び相模原事務用品協同組合にご協力いただき加入促進グッズを作成した。</p>

## 平成 27 年度部会等開催結果

### 【総務部会】

8 月 26 日	<b>第 1 回部会開催</b> (1) 平成 27 年度総務部会の構成について (2) 総務部会における協議・検討事項について (3) 自治会手帳の発行について (4) 新任自治会長研修会について (5) 自治会加入促進チラシについて (6) 自治会加入促進策の検討について
9 月 30 日	<b>第 2 回部会開催</b> (1) 自治会手帳の発行について (2) 新任自治会長研修会について (3) 自治会加入促進策及び自治会脱会防止策の検討について
11 月 27 日	<b>第 3 回部会開催</b> (1) 新任自治会長研修会について (2) 自治会加入促進策及び自治会脱会防止策の検討について
2 月 26 日	<b>第 4 回部会開催</b> (1) 平成 27 年度新任自治会長へのアンケート結果について
<b>【平成 27 年度総務部会員】</b>	
部 会 長	河本 博 市連理事 (大野北地区)
副部会長	草野 寛 市連理事 (橋 本地区)
副部会長	代田 昭 市連理事 (中 央地区)
副部会長	長谷川光義 市連理事 (上 溝地区)
部 会 員	三角 哲嗣 市連委員 (城 山地区)
部 会 員	藤本 継雄 市連委員 (藤 野地区)
部 会 員	茅 祐司 市連委員 (横 山地区)
部 会 員	金井 晴雄 市連委員 (田 名地区)
部 会 員	吉川 和宏 市連委員 (上 溝地区)
部 会 員	稲毛 一利 市連委員 (大野中地区)
部 会 員	鈴木 義則 市連委員 (麻 溝地区)

## 【広報部会】

6月16日	<b>第1回部会開催</b> (1) 平成27年度広報部会の構成について (2) 平成27年度広報計画について ア 「自治会報さがみはら」の発行 イ 相模原市自治会連合会ホームページによる広報 ウ 「FMさがみ」による広報 (3) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について (4) 自治会回覧板について
7月15日	<b>第2回部会開催</b> (1) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について (2) 自治会回覧板について
8月5日	<b>第3回部会開催</b> (1) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について (2) 自治会回覧板について (3) 自治会報さがみはらについて
9月9日	<b>第4回部会開催</b> (1) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について ア 「さがみはら地域ポータルサイト」の概要説明 (2) 自治会回覧板について ア 広告募集要領 (3) 自治会報さがみはらについて
10月8日	<b>第5回部会開催</b> (1) 自治会報さがみはらについて
10月14日	<b>第6回部会開催</b> (1) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について ア 「相模原市自治会加入推進協議会」からの意見 ・単位自治会エリア及び自治会長の連絡先掲載 ・イベント等のメールニュース発信 (2) 自治会回覧板について (3) 自治会報さがみはらについて
11月	<b>自治会報さがみはら第67号発行（会員全世帯配布）</b>
11月11日	<b>第7回部会開催</b> (1) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について (2) 自治会回覧板について ア 広告主の決定 イ 印刷業者への発注

12月16日	<p>(3) 自治会報さがみはらについて</p> <p><b>第8回部会開催</b></p> <p>(1) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について</p> <p>(2) 自治会報さがみはらについて</p> <p>(3) 自治会回覧板について ア デザイン案の決定</p>																																												
1月13日	<p><b>第9回部会開催</b></p> <p>(1) 相模原市自治会連合会ホームページの再構築について ア 地域活力推進員向け講習会</p> <p>(2) 自治会回覧板について ア 今後のスケジュール</p> <p>(3) 自治会報さがみはらについて</p> <p>(4) 「とくとく」コーナーへの掲載について</p>																																												
2月2日	<p><b>第10回部会開催</b></p> <p>(1) 自治会回覧板について ア 自治会回覧板の配送及び配布</p> <p>(2) 自治会報さがみはらについて</p>																																												
2月10日	<p><b>第11回部会開催</b></p> <p>(1) 市連ホームページについて ア 自治会検索機能、メルマガ機能及びスマホ対応の進捗状況</p> <p>(2) 自治会報さがみはらについて</p>																																												
3月	<p><b>自治会報さがみはら第68号発行 (会員全世帯配布)</b></p>																																												
<p><b>【平成27年度広報部会員】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>部会長</td> <td>坂本 堯則</td> <td>市連理事</td> <td>(相模台地区)</td> </tr> <tr> <td>副部長</td> <td>澤塚 正史</td> <td>市連理事</td> <td>(相模湖地区)</td> </tr> <tr> <td>副部長</td> <td>石井 正彦</td> <td>市連理事</td> <td>(麻 溝地区)</td> </tr> <tr> <td>副部長</td> <td>佐藤あつ子</td> <td>市連理事</td> <td>(相武台地区)</td> </tr> <tr> <td>部会員</td> <td>内田 匠一</td> <td>市連委員</td> <td>(大 沢地区)</td> </tr> <tr> <td>部会員</td> <td>小河原祐二</td> <td>市連委員</td> <td>(津久井地区)</td> </tr> <tr> <td>部会員</td> <td>武田 邦雄</td> <td>市連委員</td> <td>(清 新地区)</td> </tr> <tr> <td>部会員</td> <td>笹野 賢司</td> <td>市連委員</td> <td>(星が丘地区)</td> </tr> <tr> <td>部会員</td> <td>渡邊 重治</td> <td>市連委員</td> <td>(大野北地区)</td> </tr> <tr> <td>部会員</td> <td>中村 洋子</td> <td>市連委員</td> <td>(大野南地区)</td> </tr> <tr> <td>部会員</td> <td>嘉松 皓</td> <td>市連委員</td> <td>(東 林地区)</td> </tr> </table>		部会長	坂本 堯則	市連理事	(相模台地区)	副部長	澤塚 正史	市連理事	(相模湖地区)	副部長	石井 正彦	市連理事	(麻 溝地区)	副部長	佐藤あつ子	市連理事	(相武台地区)	部会員	内田 匠一	市連委員	(大 沢地区)	部会員	小河原祐二	市連委員	(津久井地区)	部会員	武田 邦雄	市連委員	(清 新地区)	部会員	笹野 賢司	市連委員	(星が丘地区)	部会員	渡邊 重治	市連委員	(大野北地区)	部会員	中村 洋子	市連委員	(大野南地区)	部会員	嘉松 皓	市連委員	(東 林地区)
部会長	坂本 堯則	市連理事	(相模台地区)																																										
副部長	澤塚 正史	市連理事	(相模湖地区)																																										
副部長	石井 正彦	市連理事	(麻 溝地区)																																										
副部長	佐藤あつ子	市連理事	(相武台地区)																																										
部会員	内田 匠一	市連委員	(大 沢地区)																																										
部会員	小河原祐二	市連委員	(津久井地区)																																										
部会員	武田 邦雄	市連委員	(清 新地区)																																										
部会員	笹野 賢司	市連委員	(星が丘地区)																																										
部会員	渡邊 重治	市連委員	(大野北地区)																																										
部会員	中村 洋子	市連委員	(大野南地区)																																										
部会員	嘉松 皓	市連委員	(東 林地区)																																										

**【防災安全部会】**

6月29日	<p><b>第1回部会開催</b></p> <p>(1) 防災安全部会について  (2) 協議事項の選定について  (3) 地区防災計画について  (4) 自転車交通安全について</p>
8月25日	<p><b>第2回部会開催</b></p> <p>(1) 地区防災（計画）及び自転車交通事故対策に係るPRについて  (2) 地区防災計画における災害時要援護避難支援体制について  (3) 自主防災組織活動事業費補助金に係る申請書類等の撤廃及び補助率の変更について</p>
10月6日	<p><b>第3回部会開催</b></p> <p>(1) 市担当課との意見交換（自転車交通事故対策・地区防災）</p>
11月24日	<p><b>第4回部会開催</b></p> <p>(1) 自転車交通事故対策について  (2) 地区防災（計画）について  (3) 自主防災組織活動事業費補助金に係る申請書類等の撤廃及び補助率の変更について  (4) 地区防災計画における災害時要援護避難支援体制について</p>
1月20日	<p><b>第5回部会開催</b></p> <p>(1) 交通安全リーダーの育成について  (2) TSマークに係る自治会員への自転車安全整備費用割引について  (3) 市による自治会員対象の自転車損害保険の一括加入について</p>
2月18日	<p><b>第6回部会開催</b></p> <p>(1) 市民向け自転車保険について</p>

**【平成27年度防災安全部会員】**

部会長	金子 匡甫	市連理事	(東 林地区)
副部会長	田代 明寛	市連理事	(清 新地区)
副部会長	森 逸雄	市連理事	(大野中地区)
副部会長	八木 次夫	市連理事	(大 沢地区)
部会員	大貫 薫	市連委員	(橋 本地区)
部会員	長谷川 兌	市連委員	(相模湖地区)
部会員	高田 一美	市連委員	(小 山地区)
部会員	牛尾 良一	市連委員	(中 央地区)
部会員	門倉 茂	市連委員	(光が丘地区)
部会員	野頭 重一	市連委員	(新 磯地区)
部会員	篠塚実希子	市連委員	(相模台地区)
部会員	瀬尾 守一	市連委員	(相武台地区)

## 【連絡会】

- (1) 区民会議の議題に対する対応等について
- (2) 区との情報交換について
- (3) 区長との懇談会について
- (4) 新任自治会長研修会における各区役割分担について
- (5) 各地区イベントに対する地区自治会連合会としての対応について
- (6) 各地区自治会連合会の情報交換について
- (7) 警察署との情報交換について

### 【平成 27 年度緑区連絡会員】

座長	草野 寛	(橋本地区)
会員	澤塚 正史	(相模湖地区)
会員	八木 次夫	(大沢地区)
会員	山下 利麿	(城山地区)
会員	落合 勝司	(津久井地区)
会員	森川 哲郎	(藤野地区)

### 【平成 27 年度中央区連絡会員】

座長	平林 清	(光が丘地区)
会員	田所 昌訓	(田名地区)
会員	竹田 幹夫	(星が丘地区)
会員	石井今朝太	(小山地区)
会員	田代 明寛	(清新地区)
会員	小林 茂裕	(横山地区)
会員	代田 昭	(中央地区)
会員	河本 博	(大野北地区)
会員	長谷川光義	(上溝地区)

### 【平成 27 年度南区連絡会員】

座長	坂本 堯則	(相模台地区)
会員	金子 匡甫	(東林地区)
会員	森 逸雄	(大野中地区)
会員	大木 恵	(大野南地区)
会員	石井 正彦	(麻溝地区)
会員	穂苅 健二	(新磯地区)
会員	佐藤あつ子	(相武台地区)

相模原市自治会連合会では、下記のとおり市の各種審議会等に積極的に参画し、自治会の意向を行政施策等への反映に努めました。

相模原市表彰審査委員会  
相模原市情報公開・個人情報保護・公文書管理審議会  
相模原市特別職報酬等審議会  
市民平和のつどい実行委員会  
相模原市米軍基地返還促進等市民協議会  
相模原市シティセールス推進協議会  
相模原市国際化推進委員会  
銀河連邦サガミハラ共和国  
相模原市経営評価委員会  
相模原市防災会議  
相模原市国民保護協議会  
相模原市防災市民連絡会議  
相模原市市民協働推進審議会  
さがみはら地域づくり大学運営委員会  
相模原市市民・行政協働運営型市民ファンド「ゆめの芽」助成金交付事業選考審査会  
さがみはら文化振興懇話会  
相模原市男女共同参画審議会  
相模原市防犯灯LED化ESCO事業に係る事業者選考委員会  
相模原市安全・安心まちづくり推進協議会  
相模原市空家等対策協議会  
相模原市社会福祉功労者表彰審査委員会  
相模原市地域福祉推進協議会  
相模原市社会福祉審議会  
相模原市福祉のまちづくり推進協議会  
相模原市社会を明るくする運動推進委員会  
相模原市民生委員推薦会  
相模原市地域保健医療審議会  
相模原市自殺対策協議会  
相模原市地域密着型サービス運営委員会  
相模原市地域包括支援センター運営協議会  
相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会  
相模原市認知症高齢者・障害者等徘徊SOSネットワーク連絡協議会  
相模原市国民健康保険運営協議会  
相模原市青少年問題協議会  
相模原市保健衛生功労者被表彰者選考委員会  
相模原市薬物乱用防止連絡会  
相模原市民まつり実行委員会  
相模原市市民の森基本計画検討委員会

相模原市環境審議会  
相模原市地球温暖化対策推進会議  
さがみはら地球温暖化対策協議会  
「(仮称) 相模原市生物多様性推進協議会」の設立に向けた検討会  
さがみはら生物多様性ネットワーク  
相模原市廃棄物減量等推進審議会  
相模原市廃棄物減量等代表推進員  
相模原市美化運動推進協議会美化推進委員  
相模原市都市計画審議会  
相模原市広域交流拠点整備計画検討委員会  
相模原市街づくり審査会  
街づくり活動支援会議  
相模原市地域公共交通会議  
相模原市公共交通整備促進協議会  
小田急多摩線延伸促進協議会  
相模原市住宅審議会  
相模原市下水道事業審議会  
相模原市緑区区民会議  
相模原市中央区区民会議  
相模原市南区区民会議  
相模原市立小中学校の望ましい学校規模のあり方検討委員会  
相模原市子どものいじめに関する審議会  
相模原市総合体育施設等整備検討委員会アドバイザー  
公益財団法人相模原市まち・みどり公社  
社会福祉法人相模原市社会福祉協議会  
公益社団法人相模原市シルバー人材センター  
公益財団法人相模原市民文化財団  
広報「健康さがみはら」モニター

## 平成27年度相模原市自治会連合会収支決算報告

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位：円)

## &lt;収入&gt;

科目	細目	a予算額	b収入済額	増減(b-a)
分担金	地区自治会連合会分担金	4,387,000	4,265,700	△ 121,300
補助金		28,363,000	28,321,370	△ 41,630
	市自治会連合会補助金	13,358,000	13,358,000	0
	地域情報紙発行、配送費補助金	13,510,000	13,510,000	0
	防犯灯施設賠償責任保険料補助金	1,495,000	1,453,370	△ 41,630
奨励金	自治会等活動推進奨励金	126,600,000	122,833,540	△ 3,766,460
物品販売収入	自治会手帳販売	250,000	240,000	△ 10,000
繰越金	前年度剰余金	368,871	368,871	0
雑収入	その他雑収入	101,129	4,313,254	4,212,125
合計		160,070,000	160,342,735	272,735

(注) [細目：その他雑収入] の収入済額については、自治会回覧板広告掲載料を含む。

## &lt;支出&gt;

科目	細目	a予算額	b支出済額	増減(a-b)	
管理費		7,262,000	6,978,487	283,513	
	会議費		76,000	70,826	5,174
		理事会	59,000	59,306	△ 306
		役員会	5,000	0	5,000
		部会	12,000	11,520	480
	人件費	事務員	1,700,000	1,636,430	63,570
	事務費		4,640,000	4,541,775	98,225
		事務室借料	4,065,000	4,064,256	744
		電話使用料	135,000	138,881	△ 3,881
		事務所費	440,000	338,638	101,362
	旅費		555,000	440,846	114,154
		理事会等	375,000	313,294	61,706
		部会	180,000	127,552	52,448
	通信費		115,000	93,610	21,390
	渉外費		176,000	195,000	△ 19,000

科目	細目	a予算額	b支出済額	増減(a-b)
事業費		152,519,000	153,197,012	△ 678,012
	定期総会	248,000	197,664	50,336
	資料印刷製本費	72,000	72,000	0
	会場借上料	66,000	65,210	790
	看板、消耗品費等	110,000	60,454	49,546
	自治会大会	768,000	674,857	93,143
	資料印刷製本費	149,000	149,000	0
	賞状筆耕印刷費	160,000	160,000	0
	アトラクション	120,000	97,800	22,200
	会場借上料	164,000	145,950	18,050
	看板作成取付費	65,000	15,620	49,380
	消耗品費	110,000	106,487	3,513
	広報発行費	3,810,000	3,810,000	0
	印刷費・配送費	3,808,000	3,808,000	0
	事務費	2,000	2,000	0
	地域情報紙発行費	13,530,000	13,530,000	0
	印刷費・配送費	13,510,000	13,510,000	0
	事務費	20,000	20,000	0
	回覧板発行費	0	4,654,600	△ 4,654,600
	作製費・配送費	0	4,649,400	△ 4,649,400
事務費	0	5,200	△ 5,200	
納付金	20,000	20,000	0	
小田急多摩延伸促進協議会負担金	10,000	10,000	0	
さがみはら地球温暖化対策協議会負担金	10,000	10,000	0	
顕彰費	430,000	388,800	41,200	
地域活動功労者	340,000	336,960	3,040	
退任理事	90,000	51,840	38,160	
自治会等活動助成費	125,721,000	121,953,536	3,767,464	
市連活動推進奨励金	5,280,000	5,280,000	0	
地区連活動推進奨励金 (地区連・自治会長・単位自治会)	120,441,000	116,673,536	3,767,464	
活動費	7,992,000	7,967,555	24,445	
加入促進事業	900,000	349,852	550,148	
自治会加入促進重点プロジェクト	1,210,000	1,555,269	△ 345,269	
情報発信強化事業	1,218,000	1,497,880	△ 279,880	
保険料	1,495,000	1,453,370	41,630	
研修費等	707,000	649,184	57,816	
自治会手帳作成費	980,000	980,000	0	
厚生事業運営費等	1,482,000	1,482,000	0	
返還金	平成26年度事業費等に係る補助金返還金	39,000	39,000	0
慶弔費	弔慰金等	90,000	88,418	1,582
予備費		160,000	0	160,000
合計		160,070,000	160,302,917	△ 232,917

(注) [細目：回覧板発行費] の支出済額については、自治会回覧板広告掲載料にて作製・配送。

収入済額 160,342,735 円 - 支出済額 160,302,917 円 = 収支差引金額 39,818 円は、翌年度に繰り越します。

平成28年3月31日

相模原市自治会連合会

会長 田所 昌訓

会計 澤塚 正史



平成28年4月25日

相模原市自治会連合会  
会長 田所 昌訓 殿

相模原市自治会連合会監事

金子 匡甫



相模原市自治会連合会監事

竹田 幹夫



### 会計監査報告

次のとおり、報告します。

- 1 監査期日 平成28年4月25日
- 2 監査対象 平成27年度相模原市自治会連合会の予算執行及び

#### 現金出納状況

- 3 監査結果 (1) 適切に執行されていることを認めます。  
(2) 現金出納簿、預金通帳、収入命令書及び支出命令書を審査したところ、適正であることを認めます。

以 上

## 平成28年度相模原市自治会連合会事業計画(案)

### 事業理念

本会は「相模原に住んで良かった」「相模原に住んでみたい」と思われる、心豊かで安全・安心なまちづくりを、「自治は笑顔と協働から」の合言葉のもと会員の自主的な活動参加による自治会運営をこれからも目指します。そのため、相模原市と締結した連携基本協定による関係団体との連携と協働をさらに広めるとともに、自治会組織の強化をさらに進め、会員の退会防止と新規会員の加入促進に取り組みます。

### 事業方針

市との連携基本協定の意義及び不動産3団体との協定とその取り組みについて、単位自治会に徹底し、協定の効果をより高めなければなりません。同時に区ごとの地域振興と、首都圏南西部の広域交流拠点都市としてのまちづくり計画が策定され、自治会が担っている地域活動は行政運営にとって、もはや欠かせない存在といえます。

このことは、私たちが勧めている「心豊かで安全・安心なまちづくり」に、今まで以上に会員の自主的な活動参加、自治会の存在に関心を示さない市民に対して、自治会の意義を的確に情報発信し活動に参加してもらわないと地域づくりが進まないことにもつながります。一方、自治会の政策要望の市政への反映と、自治会組織の強化を図りながら会員が楽しく自治会運営に関われるよう、自治会・地区自治会連合会・市自治会連合会が一体となって次の事業に取り組みます。

### 1 自治会活動展開に向けて

#### 1) 加入促進による自治会組織の強化と活動の促進

未加入者への加入の働きかけとともに、高齢者の退会がここ数年増加傾向にあり、加入率向上には退会防止策の樹立が課題となっています。役員の免除策を講じるなど先進的な自治会活動事例の紹介や若者のイベントへの参加方策など総務部会で検討を進めます。一方、未加入者対策については、地域の実態に即した加入促進策を地区自治会連合会毎に計画し、全地域一体となって新規の会員拡大を進めます。

また、全市的な対応を必要とする課題に対しては、加入推進協議会における議論とともに、市自治会連合会において単位自治会の意向を汲み上げながら方針を定め、活動に取り組んでまいります。

#### 2) 政策提言と協働への取り組み強化

地域コミュニティづくりに対する会員の要望は多岐に渡っており、その中で、新たな政策あるいは実現に多くの時間を要する課題については、自治会として共通認識の上に立ち、政策提言や政策要望を的確に行います。一方、市からも地域づくりに関し施策の変更や新たな政策の導入を行う計画の際には、自治会に対し提案がなければなりません。

このことを前提に案件ごとに整合性を図りながら、必要により市との協働を進め、課題解決に取り組んでまいります。

また、地区におけるまちづくりの課題に対しては、会員・自治会の意向を踏まえ、市との調整など問題解決に向け、単位自治会・地区自治会連合会に対し支援を行ってまいります。

### 3) 適確な情報発信と地区におけるホームページの有効活用

ホームページ全面リニューアルにより、会員に対する的確な情報提供とともに、未加入者に対し自治会の魅力と存在意義、さらに自治会活動の地域づくり貢献への情報発信の可能性をより高めました。しかし、22地区自治会連合会の情報発信体制はまだ不十分であり、この構築とともに単位自治会に対しても、ホームページの活用促進を図ります。

さらに情報発信は多様な媒体を活用することが必要であり、組織内広報の充実を図りながら、マスメディアはもとより友好支援組織の広報媒体への情報掲載依頼など、発信機会の多様化を研究してまいります。

### 4) まちづくり会議の主導と各種審議会における意志反映

まちづくり会議・区民会議の中核組織として、自治会が進める安全・安心なまちづくりでの課題提起を必要に応じ行い、地域づくりが実現できるよう自治会として、会議の運営に責任を持ち主導してまいります。

また、市の行政施策の方向付けを行う各種の審議会・協議会に対しては、積極的に参画し、特に住民生活に直結する事項については、納得できる結論が得られるよう会員の意向反映に努めてまいります。

### 5) 自治会大会など会員交流の促進と効果ある研修実施

自治会大会は、多くの会員や役員の交流の場でもあり、開催方法・内容の検証を行い開催いたします。

また、永年自治会運営に多大なご尽力をいただいた役員や自治会の顕彰を引き続き大会席上で贈呈させていただきます。一方、新任自治会長研修会は、会長アンケートを参考にしながら、今年も開催するとともに、会員相互の交流の在り方や場づくりについて引き続き研究いたします。

### 6) ホームタウン4球団への支援

相模原市の存在を全国的に知名度向上するための活動の一部を担っているホームタウンチームとして認定されているサッカー「SC相模原」、アメリカンフットボール「ノジマ相模原ライズ」、ラグビー「三菱重工相模原ダイナボワーズ」、女子サッカー「ノジマステラ神奈川相模原」に対し、要請があればポスターの掲示や試合日程の回覧などの側面支援を行っていきます。

## 2 安心・安全なまちづくりに向けて

### 1) 防犯協会・交通安全協会などと連携した地域づくり

相模原市は「犯罪・交通事故」発生件数が県下市町村の中で、ワースト10位以内という不名誉な位置にあります。この要因の一つが自転車の盗難と事故が挙げられています。そのため、重点対策として自転車乗車時の交通関連法の遵守と鍵かけ励行の啓発、さらに自治会独自の自転車保険の創設の可能性の検討とともに、保険加入の促進にも取り組みます。

また、それぞれの地区自治会連合会・自治会でキャンペーンやパトロールなど、防犯協会・交通安全協会などと連携し取り組んでおりますが、全地区での取り組み強化を図ります。

さらに日常的な防犯・交通安全パトロールについては、市内で広く実施されることが効果をより高めるので、出来る限り全自治会での取り組みを引き続き呼びかけてまいります。

## 2) 地区別防災計画の策定と減災対策の取り組み

「地区防災計画」の策定作業が完了し「相模原市地域防災計画」に正式に位置づけられましたが、今後はさらに細分化した防災マップの策定を必要としている地区もあり、必要とする単位自治会に対し策定を市と連携して指導に取り組みます。

また、防災・減災対策は個人ごとの取り組みとともに、「自助」「近助」「共助」が災害発生時では最も有効であることが立証されており、普段からの絆づくりを会員に呼び掛けると同時に、必要資機材の導入促進に向けた市の仕組み再構築を提起するとともに、会員の意識啓発と訓練参加の拡大を一層進めます。

## 3) 防犯カメラ設置促進と効果ある運用研究

防犯カメラの犯罪抑止効果が実証されており、制定された「防犯カメラ運用指針と創設された補助制度」をもとに、子ども・女性が犯罪に巻き込まれやすい危険箇所への設置促進を図りながら、行政支援の仕組み充実について市と協議していきます。

## 3 会員の生活支援と環境を守る活動に向けて

### 1) 地球温暖化防止をはじめ地域の環境を守る活動

「住み続けたい」「住んでよかった」「住んでみたい」と思われるのには、地域の環境保全が大切な要件の一つであり、街をきれいにする諸活動・河川の保全など相模原市美化運動推進協議会をはじめ、関係団体と連携し、会員の活動参加の呼びかけを強化します。

また、真夏日の記録更新をはじめ、最近の異常気象は地球温暖化が要因と言われ、さがみはら地球温暖化対策協議会と連携して地域の催事などを活用し、ソーラー発電の促進をはじめ、会員が取り組める温暖化防止の事例などの情報発信を進めます。

一方、「ゴミ問題」では10月から開始される、ゴミ収集の週2回への移行について、混乱が生じないように市の啓発の徹底を求めながら、必要により協働して会員に対しレモン1個分のゴミ減量化の促進、分別回収のさらなる徹底について会員への呼びかけを行います。

さらに集積場所の利用のあり方や新設などについても課題が残されており、引き続き市との協議を進めます。

### 2) 基地返還・リニア中央新幹線開業を前提とするまちづくりへの参画

相模総合補給廠返還跡地活用とリニア中央新幹線・小田急多摩線を前提とした、相模原と橋本を有機的に連携させた首都圏南西部の広域交流拠点都市としてのまちづくり計画の策定が終わりました。これからは、計画の実現に向け、周辺自治会を中心に南の相模大野を含め、市民が望むまちづくりが進むよう自治会からの提言も視野に対応を図ってまいります。

また、米軍基地（キャンプ座間・相模総合補給廠・相模原住宅地区）は、交通路の分断、騒音被害など周辺住民のみではなく、市民生活に不便を強いており、相模原市米軍基地返還促進等市民協議会の活動に参画し、対策に取り組みます。

### 3) 高齢者支援をはじめとする会員福祉対策

今後全国平均を上回る形で高齢化が進むと市は推計している中で、自治会世帯の高齢化が全体と比較し先行しているといわれており、高齢者の支援をどう進めるか自治会として整理する時期に来ております。一部自治会において試行錯誤しながら取り組みが進められておりますが、自治会の多くはこれからの取り組みであり、社会福祉協議会と協議しながら自治会・地区自治会連合会の実態に対応した取り組みを呼びかけてまいります。同時に現在の65歳以上を高齢者とする基準については、現在の平均余命からみて再検証も考えられ、市に対して必要に応じた問いかけを研究します。

また、会員の福利厚生施設については、昨年度契約した人間ドックのような会員が望む事業・施設との利用割引契約などに引き続き取り組みます。

### 4) 子ども会組織の再構築をはじめ青少年健全育成への支援

地域によっては子ども会組織の消滅と地区子ども会育成連絡協議会の弱体化が市全体の課題となっています。子ども会育成会が地域活動への参加とともに、担い手としての最初の組織と考えたとき、自治会として対策を考える必要がある時期にあります。そのため市子連との情報交換の場を設けながら、自治会と地子連のつながりについて検討すると同時に、行政の関与の在り方についても連携をとりながら検討します。

さらに登下校時の児童の見守り、いじめや児童虐待をはじめとする青少年対策は地域・学校・行政が一体となって進める必要があり、地区青少年健全育成協議会などの関係組織と連携を取りながら、対策強化を関係機関に働きかけていきます。

### 5) 小田急多摩線延伸活動への参画と新交通システムの実現促進

4月7日の「交通政策審議会」答申案で示された小田急多摩線延伸の記述は、相模線上溝駅までの延伸が明記され、以西については「関係地方公共団体において更なる延伸を検討する場合には、本区間の整備の進捗状況を踏まえつつ行うことが適当である」との二段書きとなりました。また、相模線の輸送サービスの改善に対するプロジェクトについて、関係地方公共団体・鉄道事業者等において検討が進められることを期待との表記となっています。

今後小田急多摩線延伸と、方向が示されている津久井広域道路や相模大野からの新交通システム実現のためには、広域交流拠点としてのまちづくりがカギとなることが想定され、実行計画策定に向け積極的に市に対し提言を行ってまいります。

## 平成28年度相模原市自治会連合会年間事業予定表

月	事業予定
4	●市民桜まつりへの参加（2日・3日） ●役員会（8日）・理事会（13日）
5	●役員会（6日）・理事会（11日）・役員会（27日）
6	●理事会（4日午前） ●定期総会（4日午後） ●新任自治会長研修会〔11日（南区）、12日（中央区）、18日（緑区）〕
7	●役員会（8日）・理事会（13日）・役員会（29日） ●自治会大会（9日）
8	●理事会（3日）
9	●役員会（2日）・理事会（7日） ●理事視察研修会（26日～27日）
10	●役員会（7日）・理事会（12日）
11	●「自治会報さがみはら」第69号発行（会員全世帯配布） ●役員会（4日）・理事会（9日） ●自治会加入促進重点キャンペーン（日程、場所未定）
12	●役員会（2日）・理事会（7日）
1	●賀詞交換会（未定） ●役員会（6日）・理事会（11日）
2	●役員会（3日）・理事会（8日） ●区長と地区自治会連合会会長・副会長との懇談会（未定）
3	●「自治会報さがみはら」第70号発行（会員全世帯配布） ●役員会（3日）・理事会（8日） ●自治会加入促進キャンペーン（日程、場所未定） ●「ホテル、遊園地等との割引契約のご案内」リーフレット発行（会員全世帯配布）
通年	<b>年間を通じて</b> ●自治会の加入促進 ●ホームページや地域情報コーナーを活用した情報発信の強化に取り組んでいきます

\* 上記のほか、部会・連絡会・自治会加入推進協議会を適宜開催します。

## 平成28年度相模原市自治会連合会収支予算(案)

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位:円)

## &lt;収入&gt;

科目	細目	a本年度予算額	b前年度予算額	増減(a-b)
分担金	地区自治会連合会分担金	4,387,000	4,387,000	0
補助金		26,940,000	28,363,000	△1,423,000
	市自治会連合会補助金	13,358,000	13,358,000	0
	地域情報紙発行、配送費補助金	13,510,000	13,510,000	0
	防犯灯施設賠償責任保険料補助金	72,000	1,495,000	△1,423,000
奨励金	自治会等活動推進奨励金	140,757,000	126,600,000	14,157,000
物品販売収入	自治会手帳販売	240,000	250,000	△10,000
繰越金	前年度剰余金	39,818	368,871	△329,053
雑収入	その他雑収入	1,100,182	101,129	999,053
合計		173,464,000	160,070,000	13,394,000

(注) [細目:その他雑収入]の本年度予算額については、自治会回覧板広告掲載料を含む。

## &lt;支出&gt;

科目	細目	a本年度予算額	b前年度予算額	増減(a-b)
管理費		7,511,000	7,262,000	249,000
	会議費	76,000	76,000	0
	理事会	59,000	59,000	0
	役員会	5,000	5,000	0
	部会	12,000	12,000	0
	人件費 事務員	1,900,000	1,700,000	200,000
	事務費	4,645,000	4,640,000	5,000
	事務室借料	4,065,000	4,065,000	0
	電話使用料	140,000	135,000	5,000
	事務所費	440,000	440,000	0
	旅費	555,000	555,000	0
	理事会等	375,000	375,000	0
	部会	180,000	180,000	0
	通信費	115,000	115,000	0
	渉外費	220,000	176,000	44,000

科 目	細 目	a本年度予算額	b前年度予算額	増減(a-b)
事業費		165,753,000	152,519,000	13,234,000
	定期総会	248,000	248,000	0
	資料印刷製本費	72,000	72,000	0
	会場借上料	66,000	66,000	0
	看板、消耗品費等	110,000	110,000	0
	自治会大会	768,000	768,000	0
	資料印刷製本費	149,000	149,000	0
	賞状筆耕印刷費	160,000	160,000	0
	アトラクション	120,000	120,000	0
	会場借上料	164,000	164,000	0
	看板作成取付費	65,000	65,000	0
	消耗品費	110,000	110,000	0
	広報発行費	3,810,000	3,810,000	0
	印刷費・配送費	3,808,000	3,808,000	0
	事務費	2,000	2,000	0
	地域情報紙発行費	13,530,000	13,530,000	0
	印刷費・配送費	13,510,000	13,510,000	0
	事務費	20,000	20,000	0
	納付金	25,000	20,000	5,000
	小田急多摩延伸促進協議会負担金	10,000	10,000	0
	さがみはら地球温暖化対策協議会負担金	10,000	10,000	0
	さがみはら生物多様性ネットワーク負担金	5,000	0	5,000
	顕彰費	400,000	430,000	△ 30,000
	地域活動功労者	340,000	340,000	0
	退任理事	60,000	90,000	△ 30,000
	自治会等活動助成費	139,877,000	125,721,000	14,156,000
	市連活動推進奨励金	5,280,000	5,280,000	0
	自治会等活動推進奨励金 (地区連・自治会長・単位自治会)	134,597,000	120,441,000	14,156,000
	活動費	7,095,000	7,992,000	△ 897,000
	加入促進事業	650,000	900,000	△ 250,000
	自治会加入促進重点プロジェクト	2,000,000	1,210,000	790,000
	情報発信強化事業	1,200,000	1,218,000	△ 18,000
	保険料	72,000	1,495,000	△ 1,423,000
	研修費等	711,000	707,000	4,000
	自治会手帳作成費	980,000	980,000	0
	厚生事業運営費	1,482,000	1,482,000	0
返還金	平成27年度事業費等に係る補助金返還金	0	39,000	△ 39,000
慶弔費	弔慰金等	100,000	90,000	10,000
予備費		100,000	160,000	△ 60,000
合 計		173,464,000	160,070,000	13,394,000

平成28年度相模原市自治会連合会役員・理事

役 職	氏 名	地 区
会 長	田 所 昌 訓	田名地区自治会連合会会長
副会長	平 林 清	光が丘地区自治会連合会会長
副会長	坂 本 堯 則	相模台地区自治会連合会会長
副会長	草 野 寛	橋本地区自治会連合会会長
会 計	澤 塚 正 史	相模湖地区自治会連合会会長
監 事	金 子 匡 甫	東林地区自治会連合会会長
監 事	竹 田 幹 夫	星が丘地区自治会連合会会長
理 事	石 井 今朝太	小山地区自治会連合会会長
理 事	田 代 明 寛	清新地区自治会連合会会長
理 事	小 林 茂 裕	横山地区自治会連合会会長
理 事	牛 尾 良 一	中央地区自治会連合会会長
理 事	河 本 博	大野北地区自治会連合会会長
理 事	森 逸 雄	大野中地区自治会連合会会長
理 事	大 木 恵	大野南地区自治会連合会会長
理 事	中 山 光 明	大沢地区自治会連合会会長
理 事	小 林 充 明	上溝地区自治会連合会会長
理 事	石 井 正 彦	麻溝地区自治会連合会会長
理 事	穂 苺 健 二	新磯地区自治会連合会会長
理 事	佐 藤 あつ子	相武台地区自治会連合会会長
理 事	山 下 利 麿	城山地区自治会連合会会長
理 事	落 合 勝 司	津久井地区自治会連合会会長
理 事	森 川 哲 郎	藤野地区自治会連合会会長

平成28年度 相模原市自治会連合会委員名簿

No.	地 区		氏 名
1	小 山	1	入 谷 利 郎
2	〃	2	安 藤 孝 洋
3	〃	3	村 西 弘 明
4	〃	4	遠 藤 秀 雄
5	〃	5	星 清 次
6	清 新	1	武 田 邦 雄
7	〃	2	本 所 要
8	〃	3	山 本 正 巳
9	〃	4	池 田 弘 幸
10	〃	5	柴 田 文 夫
11	横 山	1	茅 祐 司
12	〃	2	吉 田 貴 亮
13	〃	3	青 木 利 明
14	〃	4	三 浦 実
15	中 央	1	小 林 満
16	〃	2	大 沼 敏 男
17	〃	3	江 原 民 義
18	〃	4	鳥 海 千 秋
19	〃	5	水 谷 久 子
20	星が丘	1	横 田 智 治
21	〃	2	坂 本 洋 三
22	〃	3	成 川 猛
23	〃	4	笹 野 賢 司
24	光が丘	1	田 中 昌 洋
25	〃	2	中 禮 和 海
26	〃	3	阿 部 俊 夫
27	〃	4	鈴 木 勝 雄
28	〃	5	門 倉 茂

No.	地 区		氏 名
29	橋 本	1	大 貫 薫
30	〃	2	稲 田 隆
31	〃	3	鈴 木 勇
32	〃	4	野 崎 末 治
33	〃	5	大 野 良 三
34	〃	6	阿 部 忠 夫
35	大野北	1	山 口 信 郎
36	〃	2	渡 邊 重 治
37	〃	3	加 藤 凱 夫
38	〃	4	林 知 治
39	〃	5	今 野 良 吉
40	〃	6	柿 沼 秀 康
41	大野中	1	伊 藤 勝 昭
42	〃	2	川 島 光 子
43	〃	3	川 手 稔
44	〃	4	細 谷 剛
45	〃	5	大久保 宗 俊
46	〃	6	尾 見 嘉 正
47	〃	7	大 越 喜一郎
48	大野南	1	阿 部 吉 男
49	〃	2	大 貫 大 吉
50	〃	3	有 泉 健 一
51	〃	4	中 村 洋 子
52	〃	5	小佐川 明
53	〃	6	中 島 千 尋
54	〃	7	瀬 戸 量 平

## 平成28年度 相模原市自治会連合会委員名簿

No.	地 区		氏 名
55	大 沢	1	笹 野 忠 則
56	〃	2	岡 田 行 雄
57	〃	3	松 村 和 博
58	〃	4	榎 本 則 男
59	〃	5	原 昭 修
60	田 名	1	天 野 尚 美
61	〃	2	矢 坂 稔 夫
62	〃	3	関 屋 真由美
63	〃	4	志 村 勝 美
64	〃	5	代 田 修
65	上 溝	1	高 橋 幸 一
66	〃	2	邊 見 昭 二
67	〃	3	松 本 輝 久
68	〃	4	田 村 竹 三
69	〃	5	川 崎 一二三
70	麻 溝	1	井 上 行 夫
71	〃	2	座 間 真 司
72	〃	3	田 邊 孝
73	〃	4	本 多 定 一
74	新 磯	1	野 頭 重 一
75	〃	2	富 田 清 重
76	〃	3	宮 川 好 伸
77	〃	4	中 村 大 義
78	相模台	1	篠 塚 実希子
79	〃	2	中 村 明
80	〃	3	鈴 木 博 雄
81	〃	4	栴 田 貞 明
82	〃	5	佐 藤 征四郎
83	〃	6	保志門 勉

No.	地 区		氏 名
84	相武台	1	加 藤 正 宏
85	〃	2	宮 本 憲 雄
86	〃	3	保土沢 忠 志
87	〃	4	奥 野 智
88	〃	5	瀬 尾 守 一
89	東 林	1	嘉 松 皓
90	〃	2	黒 川 康 弘
91	〃	3	戸 崎 憲 弘
92	〃	4	古 木 昇
93	〃	5	加 藤 毅久雄
94	〃	6	齋 藤 良 幸
95	城 山	1	三 角 哲 嗣
96	〃	2	大 参 正 人
97	〃	3	矢 島 義 明
98	〃	4	金 子 肇
99	〃	5	鈴 木 史 郎
100	津久井	1	廣 瀬 市 郎
101	〃	2	下 菌 克 秀
102	〃	3	門 倉 豊
103	〃	4	戸 村 芳 文
104	〃	5	髯 谷 泰 之
105	相模湖	1	森久保 眞 二
106	〃	2	長谷川 兌
107	〃	3	小 川 道 雄
108	〃	4	坂 本 重 光
109	藤 野	1	澤 柳 信 幸
110	〃	2	宮 野 善三郎
111	〃	3	長 田 丈 夫
112	〃	4	丸 山 博 司

# 相模原市自治会連合会規約

(名称及び事務所)

第1条 この会は、相模原市自治会連合会（以下「本会」という。）といい、事務所を相模原市中央区富士見6丁目6番23号けやき会館内に置く。

(組織)

第2条 本会は、相模原市内の地域住民の自治組織である自治会及び当該自治会が一定の地域で組織する地区自治会連合会（以下「自治会」という。）をもって組織する。

(目的)

第3条 本会は、自治会相互の緊密な連携を図り、住民福祉の向上と自治会の円滑な運営を促進し、良好な地域社会の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 住民の福祉向上に関すること。
- (2) 自治会の運営に対する協力、援助に関すること。
- (3) 自治会に共通する課題についての調査研究に関すること。
- (4) 会員相互の親睦及び連帯意識の高揚に関すること。
- (5) 相模原市その他の団体とのパートナーシップによる連携及び協力に関すること。
- (6) その他目的達成に必要な事業に関すること。

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名
- (3) 会計 1名
- (4) 監事 2名

(役員 の 職務)

第6条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

3 会計は、本会の会計を処理する。

4 監事は、本会の会計を監査する。

(役員 の 選出)

第7条 会長、副会長、会計、監事は、理事会において、理事の中から互選又は推せんにより選出する。

(任期等)

第8条 会長の任期は1期2年とする。ただし、1期を限度として再任することができる。

2 副会長、会計及び監事の任期は1期2年とする。ただし、同一役職については1期を限度として再任することができる。

3 前2項ただし書きの規定にかかわらず、本会の適切な運営のために役員が同一役職として2期を超えて在任することが必要であると理事会が認める場合には、1期を限度として再任することができる。

4 欠員により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(理事)

第9条 本会に理事を置く。

- 2 理事は、地区自治会連合会長をもって充てる。
- 3 理事は、本会の事業の執行、運営の協議にあたる。

(委員)

第10条 本会に委員を置く。

- 2 委員の定数は、別表のとおりとし、地区自治会連合会が適宜な方法により選出した者をもって充てる。
- 3 委員の任期は1年とし、再任は妨げない。また、欠員により選任された委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 理事は、委員を兼ねることができない。

(会議)

第11条 本会の会議は、総会、理事会及び役員会とする。

(総会)

第12条 総会は、委員をもって構成し、次の事項を審議する。

- (1) 規約の制定及び改廃に関すること。
- (2) 事業計画及び予算を決定し、並びに決算を認定すること。
- (3) その他理事会が必要と認める事項を決定すること。

(理事会)

第13条 理事会は、理事をもって構成し、次の事項を協議し、執行する。

- (1) 総会で決定された事項を処理すること。
- (2) 本会の運営上、必要な事項を企画立案すること。
- (3) 理事会に委任された事項を処理すること。
- (4) 必要と認める規程及び要綱を設け、又は改廃すること。

(役員会)

第14条 役員会は、役員をもって構成し、次の事項を協議する。

- (1) 理事会へ提出の議案を立案すること。
- (2) 緊急事項を処理すること。
- (3) その他会長が必要と認めた事項。

(専決処分)

第15条 前3条の各会議に規定する事項等で緊急を要するものは、会長はこれを専決処分することができる。

- 2 前項の規定により専決処分した事項については、次の総会又は理事会若しくは役員会において報告し、その承認を求めなければならない。

(総会の招集等)

第16条 定期総会は、毎年1回年度初めに開催する。

- 2 臨時総会は、会長が必要と認めたとき又は委員の3分の1以上より請求があったときに、会長が招集する。
- 3 総会の議長は、委員の互選により選出する。

(理事会の招集等)

第17条 理事会は、必要に応じ会長が招集し、会長が議長となる。

(役員会の招集等)

第18条 役員会は、必要に応じ会長が招集し、会長が議長となる。

(会議の成立等)

第19条 会議はすべて構成員の2分の1以上の出席(出席者への委任を行った者の数を出席者に加えるものとする。)がなければ開くことはできない。

2 議事は、出席者の過半数の同意によって決定し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

(部会)

第20条 本会に、次の部会を設ける。

名 称	調 査 研 究 事 項 等
総 務 部 会	本会及び自治会の組織、運営等に関すること。
広 報 部 会	本会の活動等の広報及び公聴に関すること。
防災安全部会	本会及び自治会の防犯、防災及び交通等に関すること。

2 前項に掲げる部会のほか、理事会が必要があると認めるときは、特別部会を設けることができる。

3 各部会は、理事及び委員をもって組織する。

4 部会に属する理事は、理事会の同意を得て会長が委嘱するものとし、部会に属する委員は、地区自治会連合会において適宜な方法により選出されたもの1人を会長が委嘱するものとする。

5 部会に部会長及び副部会長を置き、部会に属する理事が互選する。

6 部会長は、部会の会務を総括し、副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故あるときはその職務を代理する。

7 部会長は、部会において調査研究した事項等を理事会に報告しなければならない。

8 会長は、部会の会議に出席し、意見を述べることができる。

(連絡会)

第21条 本会に、次の連絡会を置く。

(1) 緑区連絡会

(2) 中央区連絡会

(3) 南区連絡会

2 各連絡会は、その区に属する理事をもって構成する。

3 連絡会には、座長が必要と認められた場合は、他の区に属する理事が出席できるものとする。

4 連絡会の座長は、副会長をもって充て、会を代表する。

5 座長の任期は2年とし、再任は妨げない。

6 連絡会の結果は理事会に報告するものとし、決議事項は理事会の承認を得ることにより、その効力を発するものとする。

(事務局)

第22条 本会の事務を処理するため、本会に事務局を置く。

(経費)

第23条 本会の経費は、会費、補助金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第24条 本会の会計年度は、4月1日から始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(委任)

第25条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は理事会で定める。

附 則

この規約は、昭和44年6月28日から施行する。

附 則

この規約は、昭和46年6月19日から施行し、昭和45年11月1日から適用する。

附 則

この規約は、昭和47年6月17日から施行する。

附 則

この規約は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、昭和62年6月13日から施行し、昭和62年4月1日から適用する。ただし、第8条第1項の規定は、平成元年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成2年6月16日から施行し、平成2年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成16年6月12日から施行し、平成16年4月1日から適用する。ただし、別表(第10条関係)の規定は、平成17年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成22年6月5日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成26年6月7日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成27年6月6日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

別表 (第10条関係)

地区自治会連合会加入世帯数	委員定数(人)		
	均等割	世帯割	合計
5,000世帯未満	3	1	4
5,000世帯以上10,000世帯未満	3	2	5
10,000世帯以上15,000世帯未満	3	3	6
15,000世帯以上	3	4	7